

「公印省略」

福教互第254号  
26福美第752号  
26教文奨本第95号  
26九歴第3980号  
平成26年12月16日

各所属所長 殿

一般財団法人福岡県教職員互助会  
福岡県立美術館  
福岡県青少年科学館  
九州歴史資料館

#### 平成27年度スクール・ミュージアム事業の募集について

このことについて、別紙のとおり参加校を募集します。

本事業は、県内の公立小・中・高等学校、中等教育学校、特別支援学校を対象として、一般財団法人福岡県教職員互助会、福岡県立美術館、福岡県青少年科学館及び九州歴史資料館が合同で実施しています。

実施内容は福岡県立美術館、福岡県青少年科学館及び九州歴史資料館において様々な学習プログラムを提供し、児童生徒の鑑賞活動や体験活動を支援するもので、毎年多くの学校に御参加いただき大変好評を得ています。

つきましては、別紙事業詳細を御覧いただき、お申し込みくださいますようお願いいたします。

参加校募集

平成 27 年度

# スクール・ミュージアム事業

子どもたちに様々な体験プログラムをご用意しています。

アートコース（福岡県立美術館）

ホンモノの美術作品を直に鑑賞し豊かな感性を育む体験プログラムです。



触れて！

歴史コース（九州歴史資料館）

福岡県内の遺跡から出土した数々の出土品や遺跡に触れて歴史を楽しく学びます。



体験して！

サイエンスコース（福岡県青少年科学館）

プラネタリウムや参加・体験型展示物を活用した学習を通して科学への理解が深まります。



学ぼう！

必要経費は互助会が負担します

- ◆ 実施期間：平成 27 年 5 月～平成 28 年 2 月
- ◆ 対象校：県内の公立小・中・高等学校、中等教育学校、特別支援学校（両政令市立学校を含む。）  
※選考により参加校を決定します。  
（アートコース 30 校、サイエンスコース 10 校、歴史コース 5 校）
- ◆ 申込締切：平成 27 年 2 月 18 日（水）（必着）

## アートコース（福岡県立美術館）

### 1 鑑賞活動メニュー

プログラム名		時間	場所	内 容
鑑賞マナー 展覧会紹介	必須	20分程度	視聴覚室など	美術館での鑑賞マナーについての話や展覧会の紹介を聞く。
ギャラリートーク	選択	30分程度	展覧会場	作品や展覧会についての話を美術館職員から聞き、その後作品を鑑賞する。
グループ別活動	選択	30分程度	展覧会場	お気に入りの作品等を個人で選び、その後5～7人程度のグループ別に分かれ皆で選んだ作品を言語活動を中心に鑑賞する。
鑑賞ツールを使用した活動	選択	30分程度	展覧会場など	アートカード等のツールを使用しながら作品鑑賞を深める。
自由鑑賞	選択	30分程度	展覧会場	展示作品を案内に従って（または自由に）鑑賞する。（会場内での解説等はありません）
館内・館外見学	選択	10～20分程度	館内及び館外	美術館の施設見学や館内彫刻作品の鑑賞等。
学習のまとめ	必須	20分程度	展覧会場外	鑑賞後、アンケートに答える。

※実施当日の学習プログラムは学校と美術館との担当者による打ち合わせを行った上で決定していきます。  
 ※実施当日は、最初に「鑑賞マナー、展覧会紹介」、最後に「学習のまとめ」を必ず行うようにしています。  
 ※参加人数等によって実施できない活動があります。  
 ※班などのグループ別に分かれる活動では各グループに引率者等が入ることをお願いしています。  
 ※視聴覚室での展覧会解説（スライド解説ほか）など、メニューにない活動についても、相談の上、対応いたします。

### 2 実施について

(1) 実施期間 平成27年5月から平成28年1月まで（ただし実施対象展覧会会期中に限る。）

(2) 実施対象展覧会（予定）

	コレクション名	期間
①	コレクション展連続企画2014-15 第2弾「特集：福岡の日本画と彫刻」	3月21日(土)～6月7日(日)
②	コレクション展連続企画2014-15 第3弾「特集：現代美術『現代』ってなに？」	6月13日(土)～9月4日(金)
③	「金子みすゞと金澤翔子 ーいのちのまなざしー」	6月20日(土)～7月26日(日)
④	「第71回福岡県美術展覧会（県展）」（県民による公募展）	9月8日(火)～10月4日(日)
⑤	「ファイバー／ペーパー」（「紙」を素材/テーマにした作品を展示、その魅力を紹介）	10月10日(土)～11月29日(日)
⑥	「没後40年 高島野十郎展」	12月4日(金)～1月31日(日)

※展覧会名称・展覧会会期は変更する可能性があります。

※会期中にかかわらず、休館日（月曜日：月曜が祝日の場合はその翌平日、年末年始）及び下記の日程は、展示・撤去作業等のため実施できません。

6月8日（月）～6月13日（土）、6月17日（水）～6月20日（土）

7月27日（月）～7月29日（水）、9月5日（土）～9月8日（火）

10月4日（日）～10月10日（土）、11月30日（月）～12月5日（土）

### (3) 留意事項

展示会場の収容人数に限りがあるため、参加校の規模によっては、同日及び同時間帯に事業を実施できない場合があります。また100名以上の学校は午前と午後に分けることを原則とします。

事業に参加された際、活動の様子を撮影させていただくことがあります。撮影した写真は、事業報告書や広報用資料等に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

## 3 学習プログラム例

### (1) 小学校（参加児童数40名2クラス）滞在時間120分程度

鑑賞マナー（20分）→展示会Ⅰギャラリートーク（30分）  
→館内・館外見学（20分）→展示会Ⅱグループ別活動（30分）→学習のまとめ（20分）

### (2) 小学校（参加児童数24名1クラス）滞在時間110分程度

鑑賞マナー（20分）→展示会Ⅰギャラリートーク（30分）  
→展示会Ⅱ自由鑑賞（30分）→館内・館外見学（10分）→学習のまとめ（20分）

### (3) 中学校（参加生徒数180名6クラス）滞在時間120分程度

【1～3組：午前美術館（午後に他の施設）】

鑑賞マナー（20分）→展示会Ⅰ自由鑑賞（30分）→館内・館外見学（20分）  
→展示会Ⅱグループ別活動（30分）→学習のまとめ（20分）

【4～6組：午後美術館（午前に他の施設）】

鑑賞マナー（20分）→展示会Ⅰ自由鑑賞（30分）→館内・館外見学（20分）  
→展示会Ⅱグループ別活動（30分）→学習のまとめ（20分）

### (4) 中学校や高等学校 部活動（参加生徒数30名）滞在時間120分程度

鑑賞マナー（20分）→展示会Ⅰギャラリートーク（30分）  
→館内・館外見学（20分）→展示会Ⅱ自由鑑賞（30分）→学習のまとめ（20分）

※実施当日の学習プログラムは学校と美術館との担当者による打ち合わせを行った上で決定していきます。  
※学校の規模等によっては、希望した学習プログラムの実施が難しい場合もございますのでご了承ください。



26年度 実施風景

※ 不明な点については、福岡県立美術館(電話092-715-3551)までお問い合わせください。

## サイエンスコース（福岡県青少年科学館）

### 1 活動メニュー

活動名		場 所	時間	対象	内 容	
利用マナー	必須	ロビー	10分	全学年	あいさつ、注意事項	
プラネタリウム学習 ①専門員による解説	必須	コスモシアター (プラネタリウム) 座席数250席	一 つ 選 択	25分	小3・4	単元：小4理科「星と月」
				25分	小5・6	単元：小6理科「月と太陽」
				25分	中学生	単元：中3理科「地球と宇宙」
				15分	全学年	季節の星座解説
プラネタリウム学習 ②番組上映 ※全天周デジタル映像	必須	※下記の時間帯 から選択 ○10:00～ ○11:00～ ○13:00～	一 つ 選 択	15分	全学年	「ガリレオとめぐる太陽系の旅」
				15分	中学生	「アインシュタインとめぐる銀河系の旅」
				25分	全学年	環境学習番組「いきものがたり」
				25分	全学年	環境学習番組「みずものがたり」
展示場における 調べ学習	必須	常設展示場 1・2・3階	1時間 程度	全学年	学校で設定したテーマに沿って 調べ学習（展示見学）を行う。 ○宇宙コーナー（1・2階） ○地球にはたらくカコーナー（2階） ○乗り物コーナー（2階） ○環境と自然のカコーナー（3階） ○ロボットコンピュータコーナー（3階） ○先端科学技術コーナー（3階） ○岩石コーナー（3階）	
科学工作教室	選択	実験室・工作室 40名程度/回	30分	全学年	簡単な科学工作 ※時間は相談に応じます。	
放電実験ステージ	選択	放電実験室 150名程度/回	15分	全学年	20万ボルトのアーク放電や沿面放電、 100万ボルトの落雷実験など 平日 13:30～ 15:30～	
科学実験ステージ	選択	科学実験ステージ 40名程度/回	20分	全学年	様々な科学現象を楽しく分かり やすく実験で紹介します。 平日 11:15～	
アンケート	必須	—	—	全学年	所定のアンケートの実施・集計を お願いします。	

※放電実験ステージ及び科学実験ステージは定刻開催が基本です。ただし、プログラム構成上必要な場合は臨時開催の相談に応じます。

※学習プログラムの詳細は4月以降利用1か月前までに学校と福岡県青少年科学館双方の担当者による十分な打ち合わせを行った上で決定します。打ち合わせは、下見を兼ねた来館にて実施します。

なお、利用予約は全て先着順となりますので事前打ち合わせはできるだけ早目をお願いします。

### 2 実施について

(1) 実施期間 平成27年5月から平成28年2月まで（ただし、休館日及び学校の長期休業期間を除く。）

※休館日は毎週月曜（休日の場合は翌日）及び館内整理日（原則毎月最終火曜）です。

2学期制実施校等で夏期休業期に実施希望の場合は事前にご相談ください。

(2) 留意事項

※学校の規模（参加人数）等によっては、希望に沿えない場合があります。

また、他団体の利用等の都合により、学習プログラムの変更をお願いする場合があります。

※事業実施後は、学校でアンケートを集計し、科学館所定の「実施報告書」を提出してください。

※事業に参加された際、活動の様子を撮影させていただくことがあります。

撮影した写真は、事業報告書や広報用資料等に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### 3 学習プログラム例

#### (1) 中学校（40名×2クラス）2時間30分の例

テーマ：理科学習（天文分野）と科学体験活動

9：50までに	科学館到着、ロビー集合（開館は9：30）
9：50～10：00	利用マナー
10：00～10：40	プラネタリウム学習 中学校理科「地球と宇宙」（25分）＋「アインシュタインとめぐる銀河系の旅」（15分）
10：40～12：10	移動、常設展示場で調べ学習（各学校でテーマを設定） 科学実験ステージ（希望者見学） 科学工作教室（内容は事前に打合せで決定※クラスごと交代で実施）
12：10～12：20	ロビー集合、諸連絡等
12：20	科学館出発

#### (2) 小学校（40人×1クラス）4時間の例

テーマ：理科学習と科学体験活動

9：50までに	科学館到着、ロビー集合（開館は9：30）
9：50～10：00	利用マナー
10：00～10：40	プラネタリウム学習 小4理科「星と月」（25分）＋「ガリレオとめぐる太陽系の旅」（15分）
10：40～11：45	常設展示場で調べ学習（各学校でテーマを設定） 科学実験ステージ
11：45～12：20	科学工作教室（内容は事前に打合せで決定）
12：20～12：50	昼食（中央公園）※雨天時は科学館内（集会室等）を利用できます。
12：50～13：30	常設展示場見学（1階～3階）
13：30～13：45	放電実験ステージ（15分）
13：45～14：00	ロビー集合、諸連絡等
14：00	科学館出発



26年度 実施風景

※不明な点については、福岡県青少年科学館(電話0942-37-5566)までお問い合わせください。

## 歴史コース（九州歴史資料館）

### 1 活動メニュー

プログラム名	対 象	時 間	場 所	内 容	
施設利用マナー 展示紹介	必須	全学年	10分	研修室	博物館でのマナーについて確認し、展示の紹介を聞く。
展示見学 (常設展)	選択	小6～ 高3	30分	第1展示室	学芸員等の話を聞きながら常設展を見学し、旧石器時代から近代まで、地域の歴史を大観する。
展示見学 (企画展・特別展)	選択	小6～ 高3	30分	第1展示室	学芸員等の話を聞きながら企画展・特別展を見学する。
文化財修復・整理見 学	選択	小6～ 高3	30分	第4展示室 ～中庭	文化財を修復したり、整理したりする作業の様子を見学する。
企画展「きゅうおに とタイムトラベル」	選択	小6 中1	30分	第2展示室	企画展「きゅうおにとタイムトラベル」を見学し、大昔のくらしと国づくりについて調べ学習を行う。
きゅうれき クイズラリー	選択	小2～ 小3	45分	全 館	九州歴史資料館に関する問題の答えとなる展示物を見つけ出す館内探検をし、博物館の役割や、働く人の思いに気づく。
考古学体験 (少人数) 3～6名	選択	小4～ 高3	30分	文化財 整理室	割れた土器を復元したり、文様を紙に写し取ったりする体験をする。
学習のまとめ アンケート記入	必須	全学年	15分	研修室	学んだこと、考えたこと等を互いに交流して学習を振り返り、アンケートにこたえる。

※実施当日は、最初に「施設利用マナー」、最後に「学習のまとめ」を必ず行うようにしています。

### 2 実施について

#### (1) 実施期間 平成27年5月から平成28年2月まで

※休館日は毎週月曜日（休日の場合は翌日）

#### (2) 展示計画（展覧会名称、会期は変更することがあります。）

展 覧 会	会 期
常設展示「歴史の宝石箱」（福岡県の通史展示）	通年（特別展会期中を除く）
特別展示「大野城と四王寺山-四王寺山1350年史-」（仮称）	10月24日(土)～12月6日(日)
企画展示「きゅうおにとタイムトラベル-大昔のくらしと国づくり-」	3月10日(火)～8月中旬
企画展示「小倉藩の古文書-県指定文化財小笠原文庫-」（仮称）	7月中旬～8月下旬
企画展示「発掘速報展 2015」	8月中旬～10月下旬
企画展示「大宰府史跡みどころ展①貝原益軒-大宰府研究の先賢たち-」	9月上旬～10月中旬
企画展示「いろいろな目で見てみたら…-みんなが描いた九歴の収藏品-」	10月下旬～12月中旬
企画展示「ヒトの成り立ちと技術」	冬 期

企画展示「きゅうおにとタイムトラベル」は、小学6年生、中学1年生の歴史学習の導入に対応した、縄文・弥生・奈良時代についての展示です。福岡県内の遺跡から出土した展示資料をもとに、各時代の特色をとらえ、やがて天皇を中心とした政治の仕組みが全国（自分たちのくらす地域）に及んでいくのを実感することができます。

※展示替えの際は、展示室を閉室にすることがあります。お問い合わせください。

#### (3) 留意事項

展覧会場の収容人数に限りがあるため、参加校の規模によっては、同日及び同時時間帯に事業を実施できない場合があります。120名以上の場合は午前と午後に分けることを原則とします。

### 3 学習プログラム例

(1) 小学校3年生（参加児童30名1クラス）滞在時間70分程度

施設利用マナー・展示紹介（10分）→きゅうれきクイズラリー（45分）→学習のまとめ（15分）

(2) 小学校・中学校（参加児童生徒数35名3クラス）滞在時間120分程度

施設利用マナー・展示紹介（10分）→企画展「きゅうおにとタイムトラベル」（30分）

→展示見学（常設展）（30分）→文化財修復・整理見学（30分）→学習のまとめ（15分）

※（120名（4クラス）を超える場合には午前・午後で他施設と交替で来館）

(3) 中学校や高等学校 部活動など（参加生徒数12名）滞在時間90分程度

施設利用マナー・展示紹介（10分）→展示見学（常設展）（30分）→考古学体験（30分）

→学習のまとめ（15分）

↑ 2グループに分け交替 ↑

※学習プログラムの詳細は4月以降に学校と九州歴史資料館双方の担当者による十分な打ち合わせを行った上で決定します。事前に来館のうえ、学習プログラムの打合せや施設の下見を行ってください。  
※学校の規模(参加人数)等によっては、希望する学習プログラムの実施が難しい場合もあります。



展示見学（常設展）（企画展・特別展）



企画展「きゅうおにとタイムトラベル」



文化財修復・整理見学



考古学体験

※不明な点については、九州歴史資料館（電話0942-75-9575）までお問い合わせください。



## ◆ 事業の内容

児童生徒に、福岡県立美術館・福岡県青少年科学館・九州歴史資料館での様々な学習プログラムを通して新たな見方や感じ方、考え方を気づかせるとともに、文化施設利用のマナーを自覚させます。

## ◆ 補助対象経費について

下記の必要経費（実費相当額）を補助対象経費として福岡県教職員互助会で負担します。

※ 往復の経路に体験活動を行う他の社会教育施設に立ち寄ることも可能です。

### (1) 児童生徒及びその引率教職員の観覧料及び入館料

※ サイエンスコースでは、来館の1週間前までに所定の「減額・免除申請書」の提出が必要です。

### (2) 往復バス借上料（JRや地下鉄、船、車椅子運搬用トラック等交通費を含む。）及び有料道路使用料（実費相当額）

### (3) 学習プログラムの実施に係る材料費

※ 福岡県立美術館・福岡県青少年科学館・九州歴史資料館以外の施設で発生する費用（入場料、駐車料金等）及び旅行傷害保険料は補助対象外です。

## ◆ 申込み及び実施手続きについて

### ① 申込み

別紙申込書（様式1）にバス借上料等に係る2社以上の見積書（バス借上料、有料道路使用料等の内訳を明記）を添付の上、平成26年2月18日（水）（必着）までに福岡県教職員互助会あてご提出ください。

※ 申込みはアートコース・サイエンスコース・歴史コースのいずれか一つとなります。（複数申込不可）



### ② 選考結果通知

選考の上参加校を決定し、3月中旬までに全ての応募校に福岡県教職員互助会から選考結果を通知します。参加決定校は、バス予約等の手続きを行ってください。



### ③ 事前打ち合わせ

参加校の担当者は、遅くとも実施日の1か月前までに、福岡県立美術館・福岡県青少年科学館・九州歴史資料館に来館の上、学習プログラムの打ち合わせや施設見学を行ってください。



### ④ 事業実施

福岡県立美術館・福岡県青少年科学館・九州歴史資料館に来館して、学習プログラムを行います。

※ サイエンスコースは実施日の1週間前までに青少年科学館へ所定の「減額・免除申請書」を提出ください。



### ⑤ 実施報告及びバス借上料等の請求

参加校は、実施後1週間以内に、福岡県教職員互助会あてに所定の請求書を提出してください。

※ サイエンスコースの参加校は青少年科学館へ所定の「実施報告書」を提出ください。



### ⑥ 補助対象経費の確定・振込み

福岡県教職員互助会より指定の口座（原則校長名義）に補助対象経費を振り込みます。

バス借上料等の支払いは学校が行ってください。

## ◆ その他

福岡県立美術館・福岡県青少年科学館・九州歴史資料館での活動の様子を撮影させていただく場合があります。撮影した写真は事業報告書や広報用資料等に掲載する場合がありますので、予めご了承ください。

### 【お問い合わせ】

福岡県立美術館	〒810-0001	福岡市中央区天神 5-2-1	TEL 092-715-3551	FAX 092-715-3552
福岡県青少年科学館	〒830-0003	久留米市東櫛原町 1713	TEL 0942-37-5566	FAX 0942-37-3770
九州歴史資料館	〒838-0106	小郡市三沢 5208-3	TEL 0942-75-9575	FAX 0942-75-7834
福岡県教職員互助会	〒810-8583	福岡市中央区天神 4-8-10	TEL 0120-378-007	FAX 0120-294-824